

飛驒・世界生活文化センター自動ドア等設備保守点検業務実施要領

飛驒・世界生活文化センター自動ドア等設備保守点検実施要領（以下「実施要領」という。）は、設備を適正かつ合理的に管理し、利用者に快適な環境を提供することを目的に、飛驒・世界生活文化センター自動ドア等設備保守点検業務（以下「業務」という。）の基準を示すものであり、その基準は次の通りである。

（保守物件）

1. 本実施要領により業務の行う保守物件は、別紙一覧表の通りとする。

休止中の自動ドアは、現在保守点検を実施していないが、利用する場合は本要領にしたがい点検を実施する。

（保守点検）

2. 上記設備の保守点検は年2回とする。

（修理及び報告）

3. システムに異常又は緊急故障を発見した場合は、速やかに修理、補修、調整修復処理を実施する。

（保守点検日以外の点検作業）

4. システムの障害発生時には、保守点検日以外にも調査、点検整備を実施する。

自動ドア

点検項目	点検内容	周期	備考
ドア・サッシ部	① ドア本体の傷及びステッカーの有無を確認する。	6 M	
	② ドア本体作動時の異音の有無を点検する。	6 M	
	③ ドアと無目の隙間が適正であることを確認する。	6 M	
	④ 全開時戸先隙間又はドアと床面の隙間が適正であることを確認する、	6 M	
	⑤ ドアと中間方立及びガイドレールの隙間が適正であることを確認する	6 M	
	⑥ 無目点検カバーの取付状態を確認する。	6 M	
懸架部	① 吊戸車、ドア・ストローク、ハンガーレールの汚れ、摩耗及び損傷を点検する。	6 M	
	② 踊り止めの隙間が適正であることを確認する。	6 M	
	③ 吊戸車及びストッパーの取付状態を確認する。	6 M	
	④ ハンガーレールの取付状態を確認する。	1 Y	
動力部・作動部	① 手動開閉時の動作確認及び異音の有無を点検する。	6 M	
	② エンジンの取付状態を確認する。	6 M	
	③ 防振ゴムの変形の有無を点検する。	6 M	
	④ 従動プーリの取付状態を点検する。	6 M	
	⑤ ベルト、チェーン、ワイヤの張り、摩耗及び取付状態を確認する。	6 M	
制御装置	① 開閉速度及び開放タイマーの時間を点検する、	6 M	
	② クッション作用の状態を点検する。	6 M	
	③ ドア位置検出スイッチの取付状態を点検する。	6 M	
	④ 電源スイッチの作動状態を点検する。	6 M	
	⑤ 制御装置の取付状態を点検する。	1 Y	
センサー部	① センサー、補助センサーの取付状態及び作動状態を点検する。	6 M	
	② センサー及び補助センサーの検出面の汚れの有無を点検する。	6 M	
電気回路	① 通常開閉動作及び反転動作を点検する。	6 M	
	② 電線の支持、接続状態及び被覆の亀裂の有無を点検する。	6 M	
	③ 絶縁抵抗を測定し、その良否を点検する。	1 Y	
	④ 電源電圧を測定し、その良否を点検する。	1 Y	

点検項目

①防火扉

保守点検は次の事項について行うとする。

(1) エンジン本体

点検部品

1. モーター本体
2. ギヤボックス
3. クラッチ
4. カーボンブラシ

点検内容

- a 取付状態の確認
- b 異音・異臭の有無
- c 清掃
- d 締め付け調整

(2) 制御装置

点検部品

1. コントローラー
2. 補助光線コントローラー
3. パルス付プーリー
4. タイマーサブコントローラー

点検内容

- a 開閉動作の確認
- b 各コントローラーの機能チェック
- c 締め付け調整

(3) 吊り装置

点検部品

1. 上レール
2. 吊り車
3. 戸金物
4. 下部ガイドローラー
5. 振れ止め

点検内容

- a 清掃
- b 吊り庫破損状態チェック
- c ベアリング内注油

(4) 駆動装置

点検部品

1. Vベルトタンパックル
2. ベルトつかみ

点検内容

- a ベルト亀裂チェック
- b 締め付け調整

(5) 起動装置

点検部品

- 1. 光線センサー
- 2. 補助光線

点検内容

- a センサーエリア確認
- b センサー面清掃
- c 補助光線機能確認

(6) その他

- 1. トータルの動作チェック
- 2. 扉建付け
- 3. 配線
- 4. 下部ガイドローラー注油

②電動シャッター

- 1. シャッターの開閉の妨げになる障害物がないことを確認する。
- 2. 開閉機構部の次の事項について確認する。
 - ・開閉機構部の油漏れ及びモータの過熱及び異常音の有無。
 - ・ブレーキ装置及びリミットスイッチの機能状態の良否。
 - ・スプロケット、ローラーチェーンの芯ずれの有無及びローラーチェーンのたるみ状態。
 - ・ロープ車の損傷及びワイヤーロープの摩耗の有無
 - ・巻き取りシャフト、ブラケットの変形の有無及び取付状態の良否
- 3. 表面処理、塗装、損傷及び汚れ等の劣化の有無を確認する。
- 4. さび、腐食及び変形の有無並びに取付状態の良否を確認する。
- 5. 障害物検知装置の電池交換（1枚当たり単4電池×4本）を実施すること。

自動ドア保守物件一覧表

1. 保守物件は下記の通りとする。

設 置 箇 所	型 式	開閉方式	台 数	備 考
飛驒コンベンションホール1F エントランスロビー	150KLTM	片開き	2	
飛驒コンベンションホール2F エントランスロビー	150KLTM	片開き	2	
ミュージアム棟1F エントランスロビー	150KLTM	片開き	無し	2台休止中
ミュージアム棟2F エントランスロビー	150KLTM	片開き	1	1台休止中
メインアプローチB2F 車椅子用便所	150KLTM	片開き	1	
ウェルカムプラザB1F 男子車椅子用便所	150KLTM	片開き	1	
ウェルカムプラザB1F 女子車椅子用便所	150KLTM	片開き	1	
ウェルカムプラザB1F 多目的便所	150KLTM	片開き	1	
飛驒コンベンションホール1F 車椅子用便所	150KLTM	片開き	1	
飛驒芸術堂1F 車椅子用便所	150KLTM	片開き	1	
食遊館1F 車椅子用便所	150KLTM	片開き	1	
ミュージアム棟1F 車椅子用便所	150KLTM	片開き	1	
ミュージアム棟2F 車椅子用便所	150KLTM	片開き	1	
メインアプローチB2F サブエントランス	150KLTM	両開き	1	
メインアプローチB1F エントランス	150KLTM	両開き	1	
ウェルカムプラザ	150KLTM	両開き	1	
ミニシアター	150KLTM	両開き	2	
コンベンションホールB1F エントランスロビー	150KLTM	両開き	1	
飛驒芸術堂B1F ロビー	150KLTM	両開き	1	
飛驒芸術堂1F 風除室	150KLTM	両開き	1	
飛驒芸術堂1F ホワイエ	150KLTM	両開き	1	
飛驒芸術堂2F ロビー	150KLTM	両開き	1	
食遊館B1F EVホール	150KLTM	両開き	1	
食遊館1F エントランスホールー	150KLTM	両開き	1	
食遊館2F EVホール	150KLTM	両開き	1	
ミュージアム棟B1F エントランスロビー	150KLTM	両開き	1	
ミュージアム棟1F 風除室	150KLTM	両開き	1	
ミュージアム棟2F 風除室	150KLTM	両開き	1	
EV棟1F EVホール	150KLTM	両開き	1	
EV棟2F EVホール	150KLTM	両開き	1	
合 計			32	

※休止中の自動ドアを利用する場合、保守点検を実施願います。

電動防火扉保守物件一覧表

1. 保守物件は下記の通りとする

設 置 箇 所	型 式	台 数	備 考
飛驒コンベンションホール1F ロビー		1	電動防火扉

電動シャッター保守物件一覧表

1. 保守物件は下記の通りとする

設 置 箇 所	型 式	台 数	備 考
飛驒コンベンションホールB1F 荷解室		1	
飛驒コンベンションホールB1F 倉庫		1	
飛驒芸術堂B1F 地下駐車場		1	
飛驒芸術堂B1F 地下駐車場		1	
ウェルカムプラザB1F ITサロン		1	防火シャッター
ウェルカムプラザB1F ITサロン		1	防火シャッター
ウェルカムプラザB1F ITサロン		1	防火シャッター
ミュージアム棟B1F 常設展示室		1	防火シャッター
ミュージアム棟 1F 搬入口		1	
ミュージアム棟 1F 倉庫		1	
		10	